

(公財) 日本水泳連盟所属競技者<TUE ガイド>

(この内容は 2021 年 1 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日まで有効) Ver. 1

(公財) 日本水泳連盟アンチ・ドーピング委員会

① TUE (Therapeutic Use Exemptions: 治療使用特例) とは

禁止物質・禁止方法の使用を要する医学的状態にある競技者が申請して、**認められれば**、禁止物質・禁止方法を治療目的で使用することができるものです。競技者は承認が必要な日(競技大会など)の**30日前までに**TUEの申請を行う必要があります(30日前を過ぎてしまったら受付てもらえないということではありませんが、承認が必要な日までに判断がなされない可能性があります)。(公財)日本アンチ・ドーピング機構(JADA)ホームページ内「医療関係の方へ」には、治療の時に必要な手続きを確認する(患者さんがもし・・・アスリートだったら?)に「**薬の確認**・**TUEの確認**」に関する具体的な資料が参照出来ます。さらに詳細な「2021年禁止表国際基準」、「治療使用特例に関する国際基準 2021」についても JADA のホームページに掲載されています。

② TUE の規則は、競技者の状況によって若干異なります。競技者が以下のどの競技者カテゴリーに相当するか、まず確認してから次に進んでください。(2020年までの表と変わっておりますのでご注意ください)

競技者カテゴリー	競技者の状況
A	FINA (国際水泳連盟) 検査対象者登録リスト競技者(RTP) ^(注1) 又は、国際競技大会に出場する競技者
B	JADA 検査対象者登録リスト競技者(RTP/TP) ^(注2) 又は、JADA が定める国内大会(TUE 事前申請対象大会)に出場する競技者
C	上記以外のレクリエーション競技者(インカレ、インターハイ、全中出場から学校体育レベル、社会人一般・スポーツ愛好家まで含む) (→ 通常の TUE は必要なし 検査を受けて陽性となった場合の遡及的 TUE となる)

(注1) (注2) FINA や JADA 検査対象者登録リスト競技者: FINA や JADA によって指定され、ADAMS で居場所情報を提供している競技者。

また、今年の「**TUE 事前申請が必要な競技大会**」(予定)は以下の通りです。これらの競技会に出場予定で禁止物質・禁止方法の使用を必要とする医学的状態にある競技者は全員 TUE の事前申請が必要です。

日程	競技会名	会場名
4/3(土)~10(土)	第97回日本選手権 競泳競技	東京・東京アクアティクスセンター
4/30(金)~5/2(日)	第97回日本選手権 アーティスティックスイミング競技	大阪・東和薬品 RACTAB ドーム
9/4(土)~12(日) 9/8(水)	第76回国民体育大会(三重)水泳競技	鈴鹿・三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 水泳場 尾鷲・尾鷲市三木里海水浴場
9/24(金)~26(日)	第97回日本選手権 飛込競技	栃木・宇都宮
9/25(土)、26(日)	第97回日本選手権 OWS 競技	千葉・館山市北条海岸
10/16(土)、17(日)	第63回日本選手権(25m)水泳競技大会	東京・東京辰巳国際水泳場
10/29(金)~31(日)	第97回日本選手権 水球競技	ホームページをご確認ください

③ TUE 付与の決定と申請書類の獲得、記載言語

競技者カテゴリー	TUE 付与の決定	申請書類	記載言語
A	FINA	FINA ホームページ(http://www.fina.org) からダウンロード	英語
B	JADA	JADA ホームページ (http://www.playtruejapan.org) からダウンロード	英語
C	JADA	JADA ホームページからダウンロード、後述の 遡及的 TUE として記載	英語

カテゴリー-B から新たにカテゴリー-A に入った競技者について：ある禁止物質・禁止方法についてすでに JADA より TUE を獲得している場合でも、再度 FINA から TUE を獲得する必要があります。

④ TUE の種類について ~通常の TUE と遡及的 (そきゆうてき) TUE~

TUE には、禁止物質・禁止方法の使用が予定される場合に事前に申請する通常の TUE と、使用後に申請する遡及的 TUE の 2 種類の申請方法があります。

通常の TUE はカテゴリー-A、B の競技者が該当します。

それに対して**遡及的 TUE** に 2 通りあります。1 つは通常 TUE 提出に該当するカテゴリー-A、B の競技者が、救急治療または急性病状の治療が必要である場合 (予定していなかった事態) に全ての禁止物質・禁止方法について使用した際に事後的に申請するものです。また、カテゴリー-B (一部の該当者)、C の競技者は医師からの治療上必要で (他に代替治療がない) 禁止物質を使用中に **「TUE 事前申請が必要な競技大会」ではない競技会** でドーピング検査を受け、その結果、禁止物質が検出された場合には、事後的に医療情報 (後述) とともに TUE 申請して協議の上認められるものです。ですので、競技レベルによっては、病院受診で医師の診察のもとであれば (確立された標準的な治療で、かつ他の代替治療がない場合。のちに必要が出た時点で診断過程 (診察・検査記録)、通院記録などの医療情報を提出できることが条件) TUE 申請なく、禁止物質の使用が可能になります。

<<TUE の必要な状況>>

競技者カテゴリー	国際競技会	TUE 事前申請が必要な国内競技会	その他の国内競技会・競技会外を含めて常に
A	必要	必要	必要
B	該当なし	必要	JADA の RTP/TP は必要 国内大会のみの出場者は遡及的 TUE
C	該当なし	該当なし	全て遡及的 TUE

⑤ 注意が必要なケース：

気管支喘息治療薬のベータ2作用薬であるサルブタモール、サルメテロール、ホルメテロール、ビランテロールの吸入は、**適正使用下であればTUEの申請は必要ありません**。しかしサルブタモール、サルメテロール、ホルメテロール、ビランテロールを除いた**他のベータ2作用薬の吸入使用**に関しては、競技者のレベルによりFINAやJADAへ**通常のTUEと気管支喘息治療に関するTUE申請のための情報提供書**の提出が必要です。また、ベータ2作用薬の吸入以外の使用（**内服、点滴**など）に関しては従来通り全例TUE申請が必要です。TUE申請では配合剤は含まれる成分全ての記載が必要です。これに関連して成分全ての記載が困難な漢方薬はTUE申請をしても受け付けてもらえません。

2022年から、競技会時の糖質コルチコイド注射治療（関節内、腱周囲、皮内・皮下など局所投与全般も含めて）は禁止になります。2021年は移行期間のため、違反は問われませんが特に整形外科などで「痛み止めの注射を受ける際」にはご注意ください。

⑥ TUEの提出（通常のTUEおよび遡及的TUEの提出）

競技者が日水連事務局に原本を郵送して下さい。提出前に書類の内容確認希望時や急ぎの場合は先にFAXで送付ください。日水連事務局がTUEの内容の判断・許可をするものではありませんが、基本的情報の不備や明らかな誤記が無いかなどの確認をしています。内容を確認の上、日水連事務局よりJADAあるいはFINAに転送いたします。TUE申請結果に関しては、ADAMS利用者はADAMS上で確認ができ、そうでない競技者はJADAから郵送で報告があります。

郵送先：〒160-0013 新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階

（公財）日本水泳連盟事務局 TUE申請係 FAX番号： 03-6812-9062

通常のTUEを休日などに大至急提出したい場合は日水連事務局へと同時にJADAまたはFINAにも直接FAXし、原本を日水連事務局に郵送して下さい。 FAX番号： 日水連事務局 03-6812-9062、 JADA 03-5963-8031、 FINA +41-21-310-18-97

⑦ その他

TUE申請の付与（許可）は年々厳しくなっております。また、一度JADAで許可されたTUEが国際競技連盟（水泳ではFINA）から再審査され、判定がくつがえされることもあるようです。「実は治療で禁止物質を使用していた → TUE申請をする」ではなく、他に本当に代替えがないのか今一度医師と相談し、その上で「間違いなく他に治療薬の選択肢がない」という場合には申請をするようにしてください。**TUE申請書作成は病院などでの診断書作成同様に費用がかかります**。特にTUE書類作成費用の基準はありませんが、数千円から数万円することもあります。また、TUE書類は必ずJADAやFINAから申請希望のタイミングでホームページに掲載の**最新のものに記載**するようにしてください。日水連は競技者への助言までできる立場ですが、判断はJADAやFINAであることをご承知下さい。

最後に、TUE申請の判定書が手元に届くまでは、手続きは終了ではありません。TUE申請書は提出前にご自身でコピーを取り手元に残すようにして下さい。JADAやFINAから不備の修正、追加情報の指示連絡が来た場合、申請書（コピー）を見ながら説明を受けることもあります。TUE書類への記載住所、電話番号などの不備（間違い）によりJADAやFINAから書類に関する問合せ連絡がつかないことが多く発生しているようです。十分ご注意ください。